

<合言葉>
いつも明るいあいさつで
なにごとにも全力で取り組む
だれにもやさしい 稲田っ子

いなだっ子

笠間市立稲田小学校
学校だより NO.15
令和6年11月7日(木)

本校の今年度の取組から③

SDGsに本気で取り組むこと

SDGsという言葉は、今や誰もが知っている言葉です。しかし、その言葉を自分事としてとらえ私たち大人を含め、未来のために行動できているのだろうか。そんな疑問をもち、昨年末から6か月かけて子供たちの心に響く指導を議論してきました。

5月の終わりに全校集会にて石油や鉄などの地下資源が有限であることについてのプレゼンテーションを見て、SDGsを未来の自分たち、未来の子供たちのために本気で考え、行動しようと呼びかけました。

作戦名は「SDGs-MOTTAINAI-プロジェクト」です。

簡単に言えば、廃品回収ですが、**未来の人たちが、ずっと幸せであり続けられるようにという願いを込めた行動をするプロジェクト**です。

だから、多くなくていい。少しでも未来のために行動しようと思う気持ちが大切だと考えています。



先日は、雨の中歩いて持ってきたものを傘を差しながらプロジェクトコーナーに入っている児童が何人もいました。**その姿がとても尊く見えました。**

先日、5・6年生を対象にこの取組を理解して、一緒に行動してくれる人を増やすために自分たちの考えや思いを伝える「プレゼンテーションスタッフ」を編成しました。

12月初旬に行われる学校運営協議会の方々の前で、プレゼンテーションを行う予定です。

どうやったら人にわかりやすく伝えられるか。どうやったら思いを伝えられるか。そういうことを工夫して臨もうと願い出たメンバーです。この活動を通して、発信力も身につくといいなと願っています。

プレゼンテーション動画も作成する予定ですので、子供たちの説明をご覧いただくと幸いです。1月に配信予定です。



【ワッペン作成予定】